

## 小国公民館（ふるさと郷育・家庭教育支援）

<p>【活動名】 【活動の主体・エリア】</p>	<p style="text-align: center;">おぐにふるさと学校</p> <p style="text-align: center;"><b>★親子で家族で生き物観察・川遊びをしよう★</b></p> <p style="text-align: center;">～雲城小学校対象～（コロナ禍の中での開催で内容変更や規模を縮小）</p>
<p>【めあて・目標】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然を活用し親子で宿泊体験や共同作業を行う事で、親子の絆を深める。</li> <li>・地域の若者を含め推進委員と一緒に計画を立て、事業継承の力をつける。</li> <li>・体験事業を行う事で、地域住民の自然を守る意識づけに繋がるようにする。</li> </ul>
<p>【子どもたちに身に付けさせたい力】</p>	<p>郷土愛、連帯感</p>
<p>日時：令和2年7月24日（祝・金） 9：00～12：00</p> <p>場所：小国公民館周辺 体育館</p> <p>参加人数：小学生27人 幼児10人 親23人 スタッフ17人</p> <p>○6月 3日 運営委員会 推進委員会で事業説明と企画 （3密を避けるためキャンプを中止し計画する事を決定）</p> <p>○6月 14日 環境美化作業 自治会/健生会/GG同好会/公民館</p> <p>○7月 2日 企画会（推進委員） 通年の生物観察と小国城山探索の案を出す。 話し合いの結果、例年通りの生物観察を中心に実施。</p> <p>○7月 23日 会場設営・準備 ⇒先日から天候が悪く雨で川の水量が多いので 公民館裏にブルーシートで手作りプールを作る。</p> <p>【24日：当日】雨天の為、川遊び体験中止とする</p> <p>会場：体育館・公民館周辺</p> <p>内容：◇川の生き物観察 ⇒ 体育館において、小国川の生物・家古屋川（美又）の生物についてチラシを見ながら学習会を行った。（講師：栗栖館長他推進委員）</p> <p>◇魚の観察とつかみ取り ⇒ 前日準備をしていた、手作りプールに鮎とヤマメと近くで取った川魚を入れ観察をした。その後は年齢を分け時間制限を設けて、つかみ取りを行った。その後、昼食交流会を行う。密にならないよう家族ごとに分かれて簡単に昼食をして解散した。</p> <p>コロナ禍の中、時間短縮しての事業となったが事業を継承する事ができた。</p>	
<p>講師ボランティア 関わった団体・組織・機関等</p>	<p>公民館運営推進委員 10名・地域ボランティア 5名 自治会・健生会・GG同好会 教育委員会・金城分室・雲城小学校・おぐに保育園</p>
<p>振り返り （良かったこと、反省点 など）</p>	<p>◇コロナ禍の中、日程調整をしながら準備、運営を推進委員等と連携してできた。</p> <p>◇外部から講師を呼ばず自分達が講師になり行う事ができた。</p> <p>◇コロナ禍の中の開催なので、前日までに参加家族へ体調面や開催の連絡を入れた。</p> <p>◇入り口でコロナ対策を徹底して行い、当日の体調等聞いて参加してもらった。</p> <p>◇コロナ禍の中、関わったスタッフが真剣に取り組めたと感じた。</p> <p>◇継続事業が地域住民の協力で無事終えた事に感謝し、今後も皆の協力で行いたい。</p>

